

学校名 入来中学校

校長名 石畑 浩一

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評価(数値平均)		対策・改善点	評価(数値平均)		主な意見		
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	3.2	目標等を重点化した上で、それに沿う生徒・職員の頑張りをほめ、積極的に広報していく。	段階	人数	3.3	・具体的に説明されて充実している。 ・先生方の熱心さがでています。 ・学校だより等でよく理解しています。
			A	2			A	3		
			B	10			B	8		
			C				C			
D		D								
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し改善に向けて努力している。	段階	人数	3.3	常に改善する意識を持てるよう職員と話し合い、実限可能な数値を見定めている。	段階	人数	3.5	・学校だより等でよく理解している。② ・先生・生徒共に頑張っている。今後も学習定着度の向上を目指してください。
			A	4			A	6		
			B	7			B	5		
			C	1			C			
D		D								
3	(2)	子供たちは、「学校が楽しい」と感じ、生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	3.4	ほめる指導をベースに生徒の自己肯定感を向上させつつ、一人一人を大切にすること人権意識の向上と個別支援を充実させる。	段階	人数	3.5	・一人一人の生徒が、真剣に取り組んでいる。 ・「いいことポスト」はとてもいいアイデア。これからも活用してほしい。 ・授業参観等で楽しく明るく授業をされて、また学んでいました。
			A	6			A	5		
			B	5			B	6		
			C	1			C			
D		D								
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	3.6	ほめる指導をベースに生徒の自己肯定感を向上させつつ、一人一人を大切にすること人権意識の向上と個別支援を充実させる。	段階	人数	3.5	・明るい表情で、気持ちがいいです。 ・何かあったらオープンにしてみんなで解決できるようにしていただきたい。
			A	7			A	5		
			B	5			B	6		
			C				C			
D		D								
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	3.3	地域やPTAとの情報共有・改善要求の継続と共に防災教育で生徒の安全に関する知識や危険予知力を高める。	段階	人数	3.7	・事故もなく素晴らしい。 ・自転車通学も増えているので通学路の安全について地域も配慮が必要。 ・月1の挨拶運動に出ているが、子供達の挨拶は良い。 ・挨拶運動や立哨指導の際も挨拶できている横断歩道では自転車を降りて歩いて横断するのは非常に良いです。
			A	5			A	8		
			B	6			B	3		
			C	1			C			
D		D								
6	(4)	教職員は、子供と望ましい関係を築いており、保護者や地域との交流が図られている。	段階	人数	3.2	コロナ禍を経ても、必要不可欠なものを見極め、生徒とのつながりを深める交流を盛んにしたい。	段階	人数	3.3	・学校だより等でよく理解している。
			A	3			A	3		
			B	8			B	8		
			C	1			C			
D		D								
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	3.3	まずは、身の回りの環境整備について、生徒の気づきを大切にしながら取り組んでいきたい。	段階	人数	3.8	・大変すばらしい。 ・よく整理整頓また清掃がゆき届いていました。
			A	5			A	9		
			B	6			B	2		
			C	1			C			
D		D								
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に点検され、安全な状態が保たれている。	段階	人数	3.3	生徒の気づきも大切にしながら、日常の安全指導・安全点検をしっかりと行っていく。	段階	人数	3.4	・よく安全点検がなされている。 ・よく管理されています。②
			A	5			A	4		
			B	5			B	7		
			C	2			C			
D		D								
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	3.3	学力検査・体力テストの結果を早めに伝えつつ、不足部への補強について時間をかけて対策したい。	段階	人数	3.2	・学校だより等でよく理解している。②
			A	3			A	2		
			B	9			B	9		
			C				C			
D		D								
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	2.8	業務改善について広く大きな視野から現状と今後の対策を説明しつつ、協力要請していく。	段階	人数	3.1	・地域の見守りが、重要。大人からのあたたかい声かけをしていきたい。
			A				A	1		
			B	9			B	10		
			C	3			C			
D		D								

様式6 令和5年度 学校関係者評価結果

No. 2

学 校 名
入来中学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約)		
			評定(数値平均)				評定(数値平均)		
11	(6)	小中一貫教育は、小中間の交流活動等が効果的に行われ、成果が現れている。	段階	人数	平均	給食指導等，小学校との連携で気づいた事については積極的に取り組んでいく。	段階	人数	平均
			A	3	3.2		A	2.9	
			B	8			B		10
			C	1			C		1
D		D							
主な意見									
・今後も充実してほしい。									
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えている。	段階	人数	平均	子どもたちの夢や考え方による刺激を与えられるような人材を探し、紹介していく。	段階	人数	平均
			A	4	3.3		A	3.2	
			B	8			B		9
			C				C		
D		D							
主な意見									
・学校だより等でよく理解している。									
13	(6)	英語の授業では、子供も教師も笑顔でコミュニケーション活動を行い、英語力が身に付いている。	段階	人数	平均	本校生徒の特長として、今後も伸ばせていけるよう策を練っていききたい。	段階	人数	平均
			A	9	3.8		A	3.6	
			B	3			B		4
			C				C		
D		D							
主な意見									
・継続的に推進してほしい。 ・英語力はとても大切。子供達の世界が広がるよう身に付けてほしい。 ・充実していると思います。生徒の学力向上を目指してください。									
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	段階	人数	平均	語先後礼や立ち止まったの挨拶等，よりよいものを追求する指導を進めていく。	段階	人数	平均
			A	6	3.5		A	4	
			B	6			B		4
			C				C		
D		D							
主な意見									
・明るく挨拶してくれます。② ・自転車通学時も挨拶をしてくれる。大人も挨拶しやすい人間にならないと。									
15	(8)		段階	人数	平均		段階	人数	平均
			A		#DIV/0!		A	#DIV/0!	
			B				B		
			C				C		
D		D							
16	(8)		段階	人数	平均		段階	人数	平均
			A		#DIV/0!		A	#DIV/0!	
			B				B		
			C				C		
D		D							

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

<学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策>

※ 子供達は、高校、大学と進学し、今の現状では都会へ出て行ってしまいます。出ていった子供達は、まず入来に戻って生活する人はわずかだと思います。地域は、田舎を忘れないで時々でも帰ってくるように努力をすべきだと考えています。

- ・思い出に残るイベント(参加型)(スタッフとしてでも)
- ・他の地域に自慢できる食べ物(維持と開発)
- ・地域の歴史・文化財等の教育(動画や映像にして見てもらう)
- ・伝統芸能への参加体験(練習時に一緒に参加し体験してもらう)